



地域の医療を支えることは、地域の未来を支えること



貴院の病床から当院地域包括ケア病棟への転院相談お受けします。

在院日数の短縮に協力いたします。

当院では6月から地域包括ケア病棟を運用し、現在70床（病床数92床急性期22床）にて4名の理学療法士・作業療法士が365日リハビリを行い、在宅に向けてのADLの維持向上に努めております。急性期、精神科からの転院、高齢者のお受け入れも行っておりますのでご相談いただきますようお願い申し上げます。入院患者さまに対しては、隔日で内科専門医の診察を行っております。摂食障害で低体重の方の受け入れをさらに拡張しております。摂食障害の患者さまで入院治療が必要な場合ご相談ください。高度な医療が必要な方は入院中も継続して当該科と連携できます。

ご入院の対象となる患者さまは、看護必要度の高い方を含む在宅復帰予定（転院以外の退院先）で、在宅復帰に向けたリハビリテーション、在宅での療養準備が必要な方となります。

- ・退行期うつ病により長期臥床状態（臥床後）でADL低下しリハビリが必要な方
- ・関節の変形疾患や下肢骨折手術後、抑うつ状態でリハビリが必要な方
- ・脊椎圧迫骨折や各種脊柱変形（亀背、高度脊柱後弯・側弯など）で整形外科入院後、在宅にむけてリハビリが必要な方
- ・脳梗塞後遺症で麻痺が残り抑うつ状態でリハビリが必要な方
- ・何らかの精神障害を有し、高頻度の転倒や骨粗しょう症が既往にあり、リハビリが必要な方
- ・摂食障害により長期臥床状態（臥床後）でADL低下し、リハビリが必要な方
（男性は個室のみ）

紹介患者様の入院相談は医療連携室までご連絡下さい。専用電話番号 03-5634-1127 紹介患者様で当日入院をご希望の方は、診療情報提供書をFAXいただき、ベッド状況・当院担当医師が確認後、19時までには到着していただければ、入院をお受け致します。
【電話受付時間 9:00～17:45(月—土)】(ADLや合併症が心配な場合にはご相談下さい)